

2025年度 うちなーんちゅナースとの交流会 報告

ジャパンハートに所属し、カンボジアで看護師として活動している本学卒業生と在校生・教員との交流会を開催しました。

日時：2026年3月9日（月）13：00～14：00

開催形式：ZOOM

参加学生：留学や海外で働くことに興味のある学生1名（3年次）と教員10名

<ゲストスピーカーの紹介>

新垣星羅さん

ジャパンハート医療センター(カンボジア)で活動中。病棟と外来にて勤務し、医師の診療の補助、周手術期看護、創傷管理、各チーム活動の促進などを行っている。(モバイル活動として、連携病院にて鼠径ヘルニアを中心とした手術が自立して提供できるよう支援、手術前後の患者管理を行っている。)

<交流会の様子>

国際看護活動に興味を持ったきっかけやカンボジアに行くまでの経緯、カンボジアと日本の医療現場の違いや文化の違いなどを踏まえた新垣さんのプレゼンテーションが行われた。そのほか日本の看護師免許で活動する手続きのことや衛生面に関して家族へ指導する際に気を付けていること、異文化で看護活動を行う際に気を付けていることなど多くの質問が挙がった。

<参加者の感想>

海外での看護の様子や日本との医療の違いを知る良いきっかけとなりました。日本との文化や医療体制などの違いから、患者・その家族との関わり方もその文化や医療体制に合わせて、指導方法や治療方針などを決めていく必要があると学んだ。また、カンボジアでは悪化してから受診したり、生活困窮を恐れて受診を控えることもあると聞き、一次予防のための教育を市民に行うことも重要だと思った。

<次年度の課題>

- ・在学生の参加が少なかったため、開催時期の検討が必要。全学年が参加できる時期として6月・7月の開催を検討する。

報告者：知念久美子